

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成18年度病害虫発生予察防除情報第9号

トビイロウンカの防除対策について（普通期水稻）

8月以降、普通期水稻におけるトビイロウンカの発生は平年並で推移していますが、一部圃場ではやや多い発生となっています。また、8月30～31日にかけて新たな飛来が認められています。トビイロウンカが多い圃場では今後坪枯れの発生が予想されますので以下の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等
- (1) 8月下旬の巡回調査（94筆）の結果、株当たり虫数は0.07頭（平年 0.09頭）、発生圃場率は22.3%（平年 18.9%）と平年並であった（図1、2）。ただし、株当たり虫数が2～3頭以上の圃場も認められ、そのような圃場では今後坪枯れが発生する可能性が高いと考えられる。
  - (2) 8月30～9月1日にかけて、県予察圃場（諫早市、無防除）において飛来と思われるトビイロウンカ長翅型成虫の急激な増加が認められたため、9月1日に諫早市、東彼杵町、波佐見町において圃場調査（37筆）を行った結果、トビイロウンカ長翅型成虫の株当たり虫数は0～4.4頭（平均0.6頭）、発生圃場率は89.2%であった。
  - (3) 気象予報によると向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並の見込みであり本虫の発生に好適である。

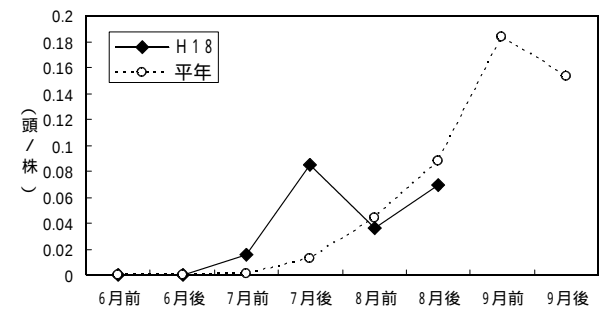


図1 株当たり虫数の推移

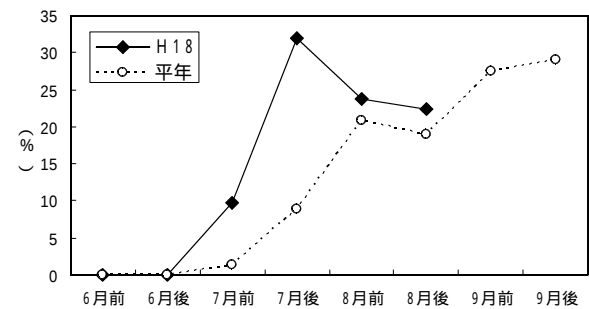


図2 発生圃場率の推移

表 トビイロウンカの誘殺状況

| 月日   | 諫 早 |     |     | 島 原 | 佐 世 保 | 岐 宿 |
|------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
|      | 白色  | 青色  | ネット | 白色  | 白色    | 白色  |
| 8.26 | 1   | 0   | 0   | 19  | 3     | 0   |
| 27   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1     | 0   |
| 28   | 84  | 40  | 0   | 0   | 150   |     |
| 29   | 11  | 4   | 0   | 0   | 17    |     |
| 30   | 112 | 30  | 0   | 0   | 129   |     |
| 31   | 358 | 294 | 0   |     |       |     |
| 9. 1 | 94  | 45  | 0   |     |       |     |
| 2    | 85  | 43  | 0   |     |       |     |

注) 白色：60W白熱灯、青色：20Wフッロライト、ネット：ネットラップ

## 2．防除対策

- ( 1 ) 発生は圃場間や同一圃場内でもばらつきが大きいので、圃場の見回りを徹底し、できるだけ圃場全体の発生状況を把握する。
- ( 2 ) 新たに飛来が認められているので、これまでに防除を行った圃場においても発生状況に注意し、必要に応じて追加防除を行う。
- ( 3 ) 9月上旬に成・幼虫数が株当たり5頭以上認められる場合は坪枯れの発生が予想されるので早急に防除を行う。
- ( 4 ) 本虫は株元を好んで寄生するので薬剤散布は株元に十分薬剤が付着するよう丁寧に行う。
- ( 5 ) 薬剤散布にあたっては農薬の使用基準を遵守し、圃場周辺への飛散がないよう十分注意する。